

赤白

貝塚市立二色小学校 校長室だより第20号

H22年12月3日発行

貝塚市二色1-3-1

Tel 072-438-2925 Fax 438-2926



12月に入り、日暮れが早いです。暗くならないうちに帰宅しましょう。

12月7日(火) ツートンくらぶ・思春期講座「学童期の子どもの接し方」(10時:和室) 五中5

『お掃除って、楽しいね!』

去る11月27日(土)は小春日和で、朝から二色小学校には、子どもや大人、合わせて333人の方々が賑わいとなりました。南会長さんの開始宣言に始まり、掃除の諸注意の後、いよいよ活動開始です。



運動場周辺・運動場門・玄関周りや駐輪場・噴水&なかよし広場・体育館・下足室等、それぞれ分かれて親子できれいにしてくれています。一輪車やスコップ、竹ぼうき、ネコ(柄のついたミニちりとりみたいなもの)など普段はあまり使わない道具の使い方も一生懸命教えてもらっています。

体育館ではギャラリーからほこりを落として集め、体育倉庫の中の整頓などに至るまで、きれいにしてくださいました。毎日掃除はしますが、二色小学校は広いし、学級数がそう多くないので、なかなか行き届きません。

庁務員の赤坂さんが毎朝、落ち葉などをきれいにしてくれていても、あっという間にまた落ち葉は落ちてきます。一年生も落ち葉を一生懸命集めてくれましたね。

さて、今「トイレの神様」という曲がヒットして、年末の紅白歌合戦にも選ばれたとか。三度ほど聞いてみましたが、なかなか心に染みる歌です。私ぐらいの世代ですと、妊娠すると、『トイレ掃除を進んですると。美人の(腫のきれいな)赤ちゃんが産める』などと祖母にも、母にも言われましたし、当番の友達同士、お互いに言い合ったりもしました。中学校の先生がよくそう言ってくれましたが、男子は一向に聞かず、サボってばかりいましたね・・・。



この植村花菜さんの歌には、それだけでなく、おばあちゃんやお母さんに反抗して素直になれなかった・・・けれど・・・今は素直に「ありがとう」が言えるし、亡きおばあちゃんの教えもよくわかるようになったという思いがこもっています。私は、<そうだ! **世代を超えて伝え続けなければならない心**ってあるのだ!>と思うのです。トイレに神様なんているか?! ばかばかしい! ではなく、**そう考える心、どちらかという掃除したくない場所をそういう潔い・高い気持ちで掃除をすることで、トイレではなく、実は自分の心が磨かれるということ**を、**ぜひぜひ、次世代にも伝えようと思うのですが、いかがでしょう。**きれいに掃除したら、汚さない心が育ちます。(・・・学校周辺にたばこのポイ捨てが結構あるのも残念なことですが・・・)

9:30開始からほぼ一時間後、学校中がぴかぴかになりました。本当にありがとうございました。この日はお父さんの参加が多かったのもうれしいことでした。進んで参加してくれた子ども達、ご苦労様でした。後のお弁当を美味しそうに食べる姿も見ていて、頼もしかったです。「先生、掃除って楽しいね」と話してくれた子もいました。

PTA役員・実行委員さんも「みんな楽しそうでしたね。」と話しておられました。また、社会人ボランティアの方もおられ、「この学校の保護者の方って、すごいですね。どんどん自分で仕事を探してやって行かれるので、びっくりです。」と言われていました。ありがとうございました。

気持ちよい学校になりました！

